

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	中学教科教育法 I (英語)				
担当者氏名	中田 恵理子				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	◎ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性				

《授業の概要》

本科目は、中学校・高等学校の英語教員免許を取得するための必修科目となっている。、おもに中学校において、英語の教員として指導上必要とされる知識と技能を実践的に身に付ける。

《テキスト》

実践的英語科教育法 (酒井英樹・廣森友人・吉田達弘) 大修館

《参考図書》

適宜紹介する

《授業の到達目標》

- 1 英語教育の変遷・現状に精通する。
- 2 学習指導要領について理解できる。
- 3 さまざまな指導法について理解する。
- 4 英語学習の多様性に影響を与える要因について理解を深める。
- 5 小中高連携について理解を深める。

《授業時間外学習》

授業中に指示するテキストの箇所を事前に読んで理解を深めておく。授業時の発表・レポート作成等準備の詳細については、授業時適宜指示する。

《成績評価の方法》

- ・ 授業への参加姿勢 (発表・取組み姿勢等) …30%
- ・ 平常点 (小テスト、ワークシート等の課題提出等) …30%
- ・ 期末テスト …40%

《備考 (教員経験の有無)》

高等学校教員・管理職経験あり。
府・市教育委員会事務局での教育行政経験あり。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	イントロダクション	英語教育の現状について 教員になるということについて
2	英語の特質	第1章・・他言語と比較した英語の特徴、英語の広がりと多様性
3	日本社会における英語	第2章・・日本における英語の歴史とその必要性
4	日本の外国語教育	第3章・・学力とは？日本で育成すべき英語力とは？ 学習指導要領を読み解く。
5	学習指導要領及び教科書	第3章・・小中高の学習指導要領を読み解く。教科書の扱いについて
6	コミュニケーションとは？	第4章・・目的・場面・状況に応じたコミュニケーションを行う力を育成するためには？
7	中間小テスト	第6回までのまとめの小テスト
8	第二言語習得のプロセス①	第5章・・第二言語習得の代表的な理論について学ぶ①
9	第二言語習得のプロセス②	第5章・・第二言語習得の代表的な理論について学ぶ②
10	言語適性	第6章・・英語学習における言語適性について学ぶ
11	動機づけ	第7章・・学習成果に重要な役割を与える動機付けについて学ぶ
12	学習方略 (学習方法)	第8章・・英語学習における学習方略について学ぶ
13	4技能の指導法について①	コラム・・リスニング・スピーキングの指導法について (講義・演習)
14	5技能の指導法について②	コラム・・リーディング・ライティングの指導法について (講義・演習)
15	まとめ	これまで学んだことのまとめ